

【会議記録－令和2年2月25日－202002254－4－議会改革検討会議】

1 開催日時 令和2年2月25日（火）11時30分～11時45分

2 開催場所 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員（出席者数：委員10人のうち10人出席）

座長 小島健一

委員 杉本透、あらい絹世、田中信次、松本清、中村武人、亀井たかつぐ、
石川裕憲、相原高広、君嶋ちか子

(2) 議会局出席者

局長 和泉雅幸、副局長兼総務課長 谷川純一

管理担当課長兼総務課副課長 小野関浩人、経理課長 奥澤陽一

政策調査課長 田中一郎

4 議事

(1) 音声文字化について

(2) 議員控室のあり方について

5 会議記録

(小島座長)

本日は、大変お忙しいところご参集いただきありがとうございます。

ただ今から、議会改革検討会議を開会いたします。

それでは、「1 音声文字化について」及び「2 議員控室のあり方」について、一括して議題といたします。

さきの当会議におきまして、音声文字化ソフトについてどのようなものが現在あるのか、また、川崎市議会が1年運用してみても所感はどうかというご質問と、議員控室の構造上の合理的な区切り方について、資料が分かりにくいなどのご指摘をいただいております。

そこで、これらについて、議会局から説明をさせます。

※議会局資料説明（管理担当課長兼総務課副課長）

(小島座長)

お聞きのとおりであります。これにつきまして何かありましたらどうぞ。

(な し)

(小島座長)

よろしいですか。

それでは、これについてはこの程度でご了承願います。

次に、今までの協議を踏まえまして、本職において今後の基本的な方向性についての案を作成いたしましたので議会局に説明させます。

※議会局資料説明（管理担当課長兼総務課副課長）

(小島座長)

それでは、これにつきまして何かありましたらどうぞ。

(君嶋委員)

先ほどの図面にも関わりますが、この簡易な方法によってブロックごとに区切った場合には、いわゆる議会局の保留分というのは持ちえないということになるのでしょうか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

それはそのときの一人当たりの面積などを計算し、あまりに差が生じるようであれば、例えば壁とかを作ることなく保留分とするなど、なるべく議員の皆様が平等にお使いできるような形で調整されることになろうかと思えます。まだ、やる、やらないが決定されたわけではございません。

(君嶋委員)

もう一点よろしいですか。先日、京島議員の時に音声ソフトが使われたと思うのですが、あの時は議員の前のディスプレイでということでしたけれども、通常使う場合には、今のスライドなどを映し出しているところに出るということなののでしょうか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

前回、議会改革検討会議で試行しましたが、その後、京島議員から音が聞こえにくいという申し出があり、急遽の対応ということで、対面演壇にあのように置かせていただきました。

実際やってみますと、やはり変換精度に若干問題があることがわかりましたので、まずは、傍聴者の席のところにスクリーンのようなものを置いて、正面のところに置きますと、間違ったものが映し出されるのもあまり好ましくありませんので、まず、傍聴者用での運用を目指すという方向性を、今回、座長の案においてお示しいただいたところです。

(小島座長)

よろしいですか。

(亀井議員)

控室の関係ですけれども、可動壁とか簡易壁を導入するというので、価格的には低廉な形になるかと思うのですが、防音についてはどうなるのでしょうか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

会派の中での仕切りについては、なるべくそのようなものにしたいと思っておりますが、基本的にこの会派間の仕切りについては、天井まで仕切れる形のようなもので、防音性が確保できるようなものができればというようには、私の考えですが、現時点では持っております。

(小島座長)

他にございませんか。よろしいですか。

それでは、この基本的な方向性案につきまして、各会派においてご検討いただき、明日26日水曜日、付託日の午後5時までに本職あてにご報告いただくようお願いいたしますので、よろしく願いいたします。

私からは以上でございますが、この際、何かございますか。

(な し)

(小島座長)

それでは、以上で、本日の日程は終了いたしました。

次回の議会改革検討会議は、3月24日火曜日、調整日の午前の議会運営委員会休憩後、11時30分頃を目途に開催したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

なお、この場にご出席の皆様には、開催通知の配付は省略いたします。

以上で、議会改革検討会議を終了いたします。

ご苦勞様でした。

以 上